

JARL

香川クラブ報

No. 390 平成25年8月15日



フイールドミーティング(8月10日)

J A 5 Y D E

フィールドミーティング開催

DE JA5TOP

お盆前で連日35度を超える猛暑の中クラブ恒例、夏のフィールドミーティングが8月10日（土曜日）JH5LYW三好会長の別宅で行われました。今年も会場近くの土手ののり面にはWELCOME・JA5YDEの歓迎文字が私たちを迎えてくれました

このところ気象現象と言いながらも異常を繰り返し東北では雨による洪水や土砂災害が起き、西日本を中心に猛暑日（昔は無かった気象用語）が続いて高松は県庁所在地の猛暑日の日数全国1位が続いています。

前クラブ報の案内にありましたように17時頃から手の空いた何人かの方が買い物など準備をすすめてくださったようで飲み物はスチロール冷蔵庫に氷水で冷やされ夜の照明、バーベキュー用の炭火も着火され準備が整いました。参加者もほぼ揃い、いよいよ予定の開始時間でありましたが三木副会長が身近でご不幸があり急な欠席となりJE5PBO岡田さんの進行で開宴となりました。まず最初に三好会長から挨拶がありJA5AHM天野さんの音頭で乾杯、全員の写真撮影も終わったあと某局が遅れて車で来ました。本人はかまわないと言ったのですが全員写真の取り直しをして再スタートです。17時頃遅れることを携帯メールで幹事さんの三木副会長に連絡したが残念ながらこれは会場に届かなかったようです。会長の挨拶で第2回の社員総会の様子やJA5MG稲毛会長の



の会費前納会員に関する説明やその他の様子などを聞かせていただきJARLの改革も動き出した。JA5AHM天野名誉会長をはじめJA5UY長尾OMも昨年に続いて元気に参加！懐かしい話題も毎年出る富士山の話も出ました。今年富士山が世界文化遺産に登録されて登山客が大幅に増えて頂上付近では前がつかえてなかなか進めずところてん状態とか？ 私もだんだん古い話が楽しい年齢になってきたのかなあ。某局長さんによると年金話が出なくなると旅行と孫の

話とかに変わるそうです。

お料理は食べ切れなかったが皆さんと大変楽しいひと時を過ごしました。今はノンアルコールもあり、車で来られている人もいましたが20時半頃から順次流れ解散となり、私も9時頃会場をあとにして帰宅となりました。

参加者：JA5UY/JA5AHM/JA5IJL/JA5TFJ/JA5TOP/JA5UVT/JH5LYW/JE5IKW/JE5PBO/JF5ICA
JF5ICB/JG5OBX/JI5SAO/JJ5CAE（14名）

J A R L 第 2 回 定 時 社 員 総 会 に 出 席 し て

J H 5 L Y W

6 月 16 日 (日) 東京西新宿にある”ベルサール西新宿”において「J A R L 第 2 回 定 時 社 員 総 会」が開催され、J A R L 社 員 として香川県から JA5ARW 森國 J A R L 香 川 県 支 部 長と二人で参加してきました。

すでに、J A R L w e b などインターネットを通じて情報はご存知かと思いますが報告します。



開会前の総会々場の様子

定時社員総会は 13 時に始まり、J A R L 稲毛会長の挨拶のあと議長団が選出され、社員総数 132 名中開会時の出席者 114 名と委任状 6 名の出席で総会は成立し議事に入りました。

第 1 号議案「平成 24 年度決算」について専務理事から報告があり、平成 24 年度は約 4 千万円近く節約が出来たが、なおまだ赤字があり基金の取り崩しを余儀なくされているとのことで審議に移りました。

予め提出されている書面による

質問に沿って理事・事務局から回答があり質疑に入りました。

かねてから総会の度紛糾してきた赤字解消・J A R L の運営・体質について厳しい意見が飛び交いましたが、なお一層経営努力をして行くということで、採決に移り賛成多数により 14:37 頃可決されました。

引き続き第 2 号議案「会費の納入を免除されている者の取扱変更に係る規則の一部改正等」が提案されました。

今総会最大の懸案事項である「終身会員(会費前納会員)」の権利消滅と言う事態にかなり厳しい意見が飛び交いましたが、「終身会員はライフメンバーとの名称で会員資格は失わないが、Q S L 転送サービス分として 3,600 円と J A R L N E W S 分として 2,400 円を負担願いたい。出来るなら一般会員(会費 7,200 円)に移行してもらいたい。終身会員の功績が大きいのは感謝しているが、無金利時代となり当初の目論見とは違ってきているので理解願いたい。」と言う理事側の陳謝がありました。

「これからの J A R L を考えるといつまでも終身会員に固執せず、若い人達に負の財産を残すべきではない」と言う社員の発言など建設的な意見も出され、賛否意見の応酬の後、採決に移りました。重大問題であることから、議長判断により拍手による採決でなく挙手による採決方法が取られました。



採決の集計をする J A R L 事務職員

結果は賛成 95 票(うち委任状 6 票)、反対 27 票、棄権・保留 6 票で懸案であった終身会員制度が変更されることになりました。(採決時の在席者 130 名中、議長団を除く)

その後、H25 年度予算案や事業計画など他の議案も審議され議案どおり可決され 18:15 に閉会となりました。

私も、まさかこのような時代が来ようとは思わず終生の趣味だからと大枚をはたいて終身会員になりましたが、現状を考えると止むを得ないかなと思っています。

当時の金額としては相当なものでしたが、今の一般会員の会費を考えると、とうに元は取っており、むしろ今アマチュア無線を楽しんでいる一般会員の重荷になっていてもおかしくはないかなと考えます。

クラブ員の中にも終身会員として、ハムライフを楽しんでいる方も大勢おられると思います。

今回、総会で決定された制度変更に納得いかない方もおられることでしょう。

しかし、私たち終身会員は当時を振り返り、そして現状を正視し自分たちはもちろん、これからの J A R L なりアマチュア無線を楽しもうと思っている方の負担にならないよう考えていただきたいと存じます。組織が滅亡したり J A R L が分裂する事態となれば、アマチュア無線を純粋に楽しむ者にとって非常に不利益になるのではないのでしょうか。

現在の状況を招いたのは、前会長を初め執行部のせいだけではないでしょう。

もちろん、終身会員の方たちに責任はないでしょうが、足を引っ張るのでなく皆で考えられる最善の方法を模索して今後の J A R L のあるべき姿を考えて行きたいものです。

です。

来年は、社員および理事の選挙の年であります。

正会員なら誰でも立候補できます。

ぜひ、我々と思わん方は積極的に J A R L の運営に関わって欲しいと期待しております。



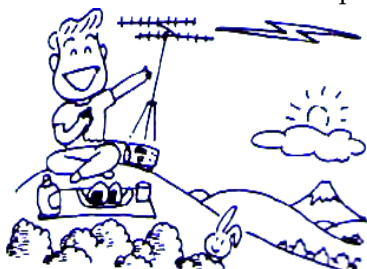
コンテスト参加報告

「JA5YDE」がコンテストに参加しました。

オールJA5コンテスト(7/20~21)

バンド	交信局数	マルチ
7 MHz	67局	29
14 MHz	10局	8
21 MHz	10局	9
144 MHz	1局	1
430 MHz	1局	1
合 計	89局	48
得 点	4,272 点	

Op.JH5LYW



JARL主催コンテスト

JARL主催コンテストその他クラブ対抗部門があるコンテストに参加した時には、サマリーシートの登録クラブ対抗欄に

登録クラブ 番 号	36-1-1
登録クラブ 名 称	JARL香川クラブ

と記入するようにお願いします。

個人のアクティビティー向上とクラブの活性化のため、どしどしコンテストに参加しましょう。

時の人「JA5UVT 詫間OM」

JA5UVT 詫間OMがCQham radio 8月号のARDF NEWSで紹介されました。

**ARDFer
紹介**
No.14

体力はない、頼りは冷静な「気力」!

JA5UVT 詫間 哲さん

1989年開催の四国地方大会で反射波に感わされ、「同じ場所を何度も往復してしまったことが腹がたつやら悔しいやら。何とかして電波を見る方法はないかと……」。これがARDFに熱中している原点とのこと。

JARL支部の会計としていろいろな行事を担当しているうちに、ARDFの主担当になりました。好奇心と奉仕精神いっぱいの詫間さんは、2009年に打ち上げ成功した香川大学の小型人工衛星「KUKAI」の開発に

も協力。それが縁で、プロジェクトの教官と学生の皆さんが、毎回競技会に参加しているそうです。また今年11月には、衛星の2号機が打ち上げとのこと。

詫間さんは、モンゴルとオーストラリアで開催されたReg.3大会にも参加しました。不安でいっぱいでしたが、覚悟を決めて参加してみると、国内大会との違いは少なく感じたそうです。普通の海外旅行とは違った経験ができて、自分が大きくなれたように思うと語る詫間さんは、

この9月に韓国で開かれるReg.3大会に、三度目となる参加を予定しています。



「まず飛び込んでみる。必ず良い結果(成績、経験)が得られると思います。大会が成功して皆さんに喜んでもらいたくてがむしゃらにやってきましたが、誰もがスタッフになって、楽しんでもらえるように、引き継ぎたいです」

2013 年全日本 ARDF 競技大会開催案内

*開 催 日 本大会(144MHz 帯競技) 平成 25 年 10 月 20 日(日)
 エキシビジョン大会 (3.5MHz 帯競技) 平成 25 年 10 月 19 日(土)

*開 催 地 富山県砺波市

*開催場所 富山県砺波市徳万 17-5「富山県砺波青少年自然の家」近辺

＊参加資格 参加資格の制限はなし

※参加費

1. 本大会
20歳以上：JARL 会員 ￥5,000 円、非会員 ￥10,000 円
19歳以下：JARL 会員 ￥2,000 円、非会員 ￥5,000 円

2. エキシビジョン大会
20歳以上：￥2,000 円、19歳以下：￥1,000 円

※ 年齢は、平成 25 年 12 月 31 日現在の満年齢です。

*参加申し込み方法

1. 参加申込書（参加費計算書及び誓約書含む）郵送受付
参加申込書用紙は、JARL 会員部業務課 ARDF 係へ宛先を記入し 80 円切手を貼った返信用封筒を同封して請求してください。また、JARL Web から入手できます。
2. 参加費（ゆうちょ銀行振替）
振替口座：東京 00120-2-318694 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
※ 参加申込書には、受領書のコピーを貼ってください。

* 申込先・問合せ先

〒170-8073 東京都豊島区巣鴨 1-14-5 JARL 会員部業務課 気付
2013 年全日本 ARDF 競技大会係 電話：03-5395-3112

*受付期間 平成25年8月1日(木)～平成25年8月31日(土) (消印有効)

* 実行委員会事務局

〒938- 高村浩之 JH9FEH
E-mail :

詳しくは下記アドレスにアクセスをしてください。

http://www.jarl.or.jp/Japanese/1_Tanoshimo/1-5_ardf/ardf.htm

香川・徳島 ARDF 合同練習会のご案内

9月1日から6日まで「Reg 3大会」が韓国で開催されます。
当クラブからJA5UVT 詫間OMとJH5LYW三好会長が選抜されました。各局には日本代表として十二分にご活躍頂き、優秀な成績で凱旋帰国して頂きたいものです。
そこで香川・徳島の有志合同で「Reg 3 壮行練習会」と銘打った練習会を下記の通り企画致しました。非常に暑い時季ではありますが、大会に参加される選手の方も、来るべきシーズンに備える方も、是非とも練習会にご参加頂きたいと思います。

記

日 時 : 平成25年8月17日(土) 09:30集合 (3.5MHz帯)
平成25年8月18日(日) 09:00集合 (14.4MHz帯)

集 合 : 徳島県立神山森林公園 駐車場(徳島県名西郡神山町阿野)

参 加 費 : 無 料(但し、両日の食事は各自ご用意下さい。)

申し込み : メールにて (JG5WWD 比嘉)までお願いします。

申込期限 : 平成25年7月31日(水)
申込期間は過ぎていますが、参加されたい方は坂内まで連絡をください。

製作技術講習会のご案内

手軽に APRS (Automatic Packet Reporting System) を楽しめる Tracker(PomTarcker mini)の製作です。144MHz 無線機に Tracker(PomTarcker mini)を接続すれば簡単に自局の位置情報を送出することが出来、APRS への入門に最適です。
今回は講師に開発グループの方を迎えての製作技術講習会です。

記

1. 日 時 平成25年9月15日(日) 10時~17時
2. 場 所 丸亀市綾歌町栗熊西 1638 栗熊コミュニティセンター(旧綾歌町農村環境改善センター)
3. 参加費 ¥5,500 円予定(当日集金)
4. 準備物 ハンダごて(15~30W)、こて台、ニッパー、ラジオペンチ等を持参下さい。
各自の無線機との接続方法を確認し、接続コード(マイク、SP、電源コードとコネクタ(プラグ)等を用意してください。
5. その他 ケース付で、組立て資料は<http://www.yon.jp/>に掲載
6. 申 込 往復葉書またはE-mailで
〒761-

平賀 正明 方 製作技術講習会係
E-mail 受付

7. 締 切 平成25年8月31日(金)必着
・定員(20名)になりしだい締め切りますので、お早めにお申し込みください。

JARL 香川クラブ・スタッフジャンパーの注文受付

先のミーテングにて作成の提案があり業者に依頼して決定しました。仕様は現在のものと同一で背中にクラブのネーム、腕にはクラブのコールサイン、胸には自分のコールサインを刺繍しています。会員の皆様より注文を受付けますのでお申し込みください。

- 色 調 レッド
- 頒布価格 1 着 5,000 円 (税込)
- 申込み先 JI5VUZ (市原)



Mail

- 申込みの時にサイズとコールサインをお願いします。

	S	M	L	LL	3L	4L	5L
着 丈	64	66	69	71	71	73	73
肩 幅	51	53	55	57	58	60	61
袖 丈	52	55	57	58	58	60	61
胸 廻	115	120	125	130	135	140	145



710
-009 レッド

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成25年度会費につきましても早急に納入をお願いします。

JARL 香川クラブ報

発行責任者	JH5LYW	三 好	伸 幸
編 集 者	JA5TFJ	横 田	寿 夫
	JA5TOP	平 賀	正 明
	JI5VUZ	市 原	義 博
	JI5XTP	坂 内	信 洋